

Centre for Advanced Research on

Logic and Sensibility

真理の度合理論は適切か? - ファジイ論理と真理理論 -

日時: 2010年5月14日(金)18:30 —20:00

場所:三田キャンパス東館4階セミナー室

Date and Time: Friday, 14th May, 2010; 18:30 - 20:00 Venue: G-SEC Seminar Room, 4th floor, East Research Building, Mita Campus, Keio University

講演者: 矢田部俊介博士 (独立行政法人產業技術総合研究所 研究員)

矢田部氏は、公理的集合論の研究により博士号を取得後、現在は産業技術総合研究所の研究に従事しておられ、近年では哲学的論理学、特に非古典論理上の集合論および真理理論と、曖昧性の論理的取り扱いを主な研究主題としておられます。さらにソフトウェアの検証技術に関する研究もされています。

今回は、矢田部氏による最新の論理学的成果を背景に、ファジイ論理に関する哲学的立場(真理の度合い説)を吟味するという趣旨で講演していただくことになりました。 参加自由となっておりますので、ぜひふるってご参集ください。

会費無料、事前登録は不要、言語日本語

主催・企画: 慶應義塾大学グローバルCOEプログラム「論理と感性の先端的教育研究拠点」

哲学·文化人類学班 飯田降 · 秋吉亮太

http://www.carls.keio.ac.jp/ E-Mail: keiocarls@info.keio.ac.jp